

県内中小企業向け 自社の強みで新たな販路を創る！ Web活用に取り組むための導入費用を助成

**伴走支援申込受付開始
6月24日17時**

◆Webマーケティング環境整備支援事業・助成金とは

物価高騰等が企業の経営に影響を与える中、県内中小企業等の皆様が、デジタルコンテンツ等を用いたWebマーケティングの手法を活用し、ターゲット顧客へ戦略的かつ効果的にアプローチする継続的な取組に対し、経費の一部を助成することにより販路開拓・拡大を支援します。



◆対象者

本事業の専門家による伴走支援を受けWebマーケティングに取り組む広島県内に本社を有する中小企業等

◆助成金限度額 **80万円** (助成率3分の2以内)

◆助成対象期間 交付決定日から **令和9年1月15日まで**

◆主な対象経費

区分	内容
ア. 市場調査費	市場・顧客調査、販路・訴求方針調査（外部委託によるものに限る。）等
イ. Webサイト改修等費	ランディングページ制作、既存Webサイト改修・機能改善、SEO内部対策・表示改善 等
ウ. コンテンツ制作費	訴求コンテンツ制作、写真・動画等素材制作、商品・サービスデータ整備 等
エ. データ計測構築費	効果測定・改善環境整備、成果計測設定 等
オ. 広告宣伝費	認知・接点形成広告、問い合わせ・申込獲得広告 等
カ. 自走化・内製化支援費	運用支援・内製化支援、運用マニュアル整備 等
キ. その他	上記のいずれにも明確に該当しないが、本事業の目的達成のために産振構が特に必要と認めた経費

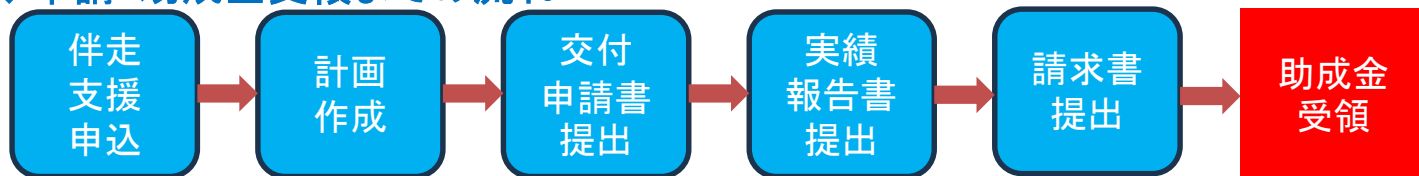
◆本事業の助成金の特徴

その1 本事業の専門家が、1回以上の企業訪問（視察・ヒアリング等）を行い、専用のビジネスモデルキャンパス等を用いて**Webマーケティング計画作成を支援**（伴走支援）します。

適宜、Webサイトのモックアップ（画面イメージ案・構成案）等も作成し、計画の方向性を整理します。

その2 Webマーケティング支援パートナー（※裏面）が計画に基づいた**Webサイトを制作等することで、より効果的なマーケティングの実施が可能**となります。

◆申請・助成金受領までの流れ



◆その他:助成要件・留意事項等

☑主な対象者

業種分類	資本金の額・出資の総額	常時使用する従業員の数
製造業、建設業、運輸業、その他	3億円以下	300人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
サービス業(ソフトウェア・旅館業を除く。)	5,000万円以下	100人以下
小売業	5,000万円以下	50人以下
ゴム製品製造業(一部を除く。)	3億円以下	900人以下
ソフトウェア業・情報処理サービス業	3億円以下	300人以下
旅館業	5,000万円以下	200人以下

☑パートナーシップ構築宣言について

助成対象期間の最終日令和9年1月15日までに、パートナーシップ構築宣言ポータルサイトの「登録企業リスト」に宣言が掲載されていることが助成金交付の前提となります。

☑助成対象の取組について

- ① 助成対象の取組は、原則として、本事業に参画登録する「Webマーケティング支援パートナー」への委託により実施するものとします。
- ② 主な対象経費の「エ. データ計測構築費」を対象経費としない場合も原則としてデータ計測・分析等の取組は行っていただきます。
- ③ 主な対象経費の「オ. 広告宣伝費」については、次の4つのおりとしてください。
 - ・ 広告宣伝費のみとならないこと。
 - ・ データ計測・分析等と整合した取組とすること。
 - ・ 広告宣伝の掲載期間は、助成対象期間中の3か月以内に限る。
 - ・ 助成対象経費の総額の10パーセント以内を上限とする。

☑ Webマーケティング支援パートナーについて

支援のタイプ	具体的な特徴
マーケティング・集客重視 (戦略・解析重視)	アクセス解析を用いたデータドリブンな改善、SEO対策など、見込み客の獲得の仕組み化を得意とする。
BtoB・業界特化(専門知識・コンテンツ制作重視)	製造業などのBtoB特有の商慣習や専門用語への理解が深く、専門的な記事や事例コンテンツ(LP等)をゼロから制作することを得意とする。
クリエイティブ・ブランディング重視 (デザイン重視)	視覚的なインパクト、優れたUI/UX(ユーザー体験)、写真・動画撮影などを駆使し、企業のブランド価値を高めるデザイン性の高いサイト構築を得意とする。
システム開発・機能拡張 (技術・インフラ重視)	独自の更新システム(CMS)の構築、既存の社内システム(顧客管理システム等)とのAPI連携、セキュリティ要件の厳しいサーバー構築など、高度なプログラミング技術を要する実装を得意とする。
パッケージ・運用効率化 (スピード・コストパフォーマンス重視)	既存の優良なテンプレートやノーコードツールを活用することで、開発工数を圧縮し、一定水準以上の品質を保ちながら実装を行う、または公開後の運用サポートの充実を得意とする。

伴走支援申込方法

受付開始 6月24日17時

右記URLまたはQRコードからお申込みください。 <https://wm-hiro.jp/support/>



※本事業は、国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用しています。

